

中越発達障害通級担当者等研究会

代表 長岡市立栃尾東小学校
古田島 恵津子

1. 研究会の設置目的と参加者

中越発達障害通級担当者等研究会は、発達障害通級指導教室が複数設置され始めた平成18年に長岡、三条の発達障害通級担当者が中心になって設置した自主的な研究会です。研究会は主に通常学級に在籍する特別な支援が必要な児童・生徒への支援方法についての検討や情報交換を行うことを目的としています。

平成19年以降、燕、見附、小千谷市にも通級が設置され、メンバーが増えました。ここ数年は発達通級担当者の他に、研修内容に興味・関心のある特別支援教育コーディネーターや特別支援学級担任、言語障害通級担当者、通常学級担任なども加わり、毎年延べ80人前後が研修に参加しています。

2. 主な研修内容

①事例検討会等	月1回程度、担当者を決め、それぞれの指導事例や実践例、指導中の事例の報告を行い、検討会を行っています。
②情報交換会	年に2回程度、それぞれの作成したオリジナル教材や活用している市販の教材、他団体の研修会など紹介し合ったり、教材の交換をしたりしています。
③公開研修会	年1回程度、外部講師を招き、会員以外にも紹介し研修会を行っています。

3. 平成25年度の活動内容

期 日	会 場	内 容	
5/15 (水)	見附小学校	指導事例報告	発達通級における低学年グループ指導について
6/12 (水)	見附小学校	指導事例報告	①教室に入ることができなくなった児童への校内委員会を通じての支援 ②視点移動をしない指書き練習で漢字が正しく書くことができるようになったADHD児の事例
6/30 (日)	長岡市立中央図書館	公開研修会	『ユニバーサルデザインの実践～CASTの定義が示すユニバーサルデザインとは～』 講師：アンダンテ西荻教育研究所代表 金子晴恵先生 参加者：74名
7/10 (水)	見附小学校	事例検討会	漢字の読み書きが苦手な児童への支援
9/11 (水)	見附小学校	実践報告	支援が必要な子どもを支える校内体制～ユニバーサルな支援から個に応じた支援へ～
10/23 (水)	見附小学校	実践報告	通級と学級担任、保護者との連携の在り方について
11/13 (水)	川崎小学校	事例検討会	文字の読み書きが苦手な生徒への支援方法について
2/11 (水)	見附小学校	事例検討会	不登校傾向から特別支援学級を利用するようになった児童への支援
* 1・2月は降雪のため休会			
2/28 (金)	見附小学校	打合せ	今年度の反省と次年度の計画立案

4. これまで実施した主な公開研修会

年 度	会 場	内 容
平成22年度	長岡市中央図書館	講演会「単位制・通信制高等学校の現状と課題」
平成23年度	アトリウム長岡	講義：「発達障害のある児童生徒の家族へのペアレントトレーニング」
平成24年度	長岡市中央図書館	講演会「発達障害のある生徒の高等学校生活における現状と課題」